

別紙 1

令和 4 年度
栃木県サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者基礎研修
カリキュラム（標準カリキュラム）

科 目	獲得目標	時間数
サービス提供責任者の基本的な考え方（講義）	サービス提供の基本的な考え方として、利用者主体の視点、自立支援の視点、エンパワーメントの視点、ICFの視点、現実的な支援計画に基づくサービス提供、連携の必要性等について講義により理解する。	60
サービス提供のプロセス（講義）	サービス提供のプロセスに関する講義により、PDCA サイクルによるサービス内容を確認することの重要性とその方法、個別支援計画の意義を理解する。	90
サービス等利用計画等と個別支援計画（講義）	サービス等利用計画等と個別支援計画の関係性について講義を行い、サービス等利用計画における総合的な援助方針を導き出すプロセスを理解し、個別支援計画の出発点がサービス利用計画等の総合的な援助方針であることを確認する。又、サービス等利用計画等が生活全体の範囲に及び、個別支援計画が生活全体をイメージしながらも事業所内サービスに重点を置いた計画であることを理解する。	90
サービス提供事業所の利用者主体のアセスメント（講義）	サービス提供における利用者主体としたアセスメントの考え方やその手法について講義により理解する。又、障害種別やサービスなど各分野における異なる視点について理解する。	150
個別支援計画の作成ポイントと作成手順（講義）	個別支援計画の作成におけるポイントと手順について事例等を活用した講義を行い、作成の視点がリスクマネジメントのみに陥らないように、エンパワーメントの視点や、ストレングスの活用について理解すると共に、作成の手順を習得する。	60
個別支援計画の作成（演習）	モデル事例を活用したグループにより、サービス等利用計画に示されている総合的な援助方針、長期目標及び短期目標を踏まえて、個別計画の支援内容、担当者、連携の頻度等について検討する。それに基づき、支援目標、支援内容を設定し、個別支援計画を作成する。	270
個別支援計画の実施状況の把握（モニタリング）及び記録方法（演習）	モデル事例を活用してグループにより、事業所において提供している支援モニタリングについて、サービス等利用計画等との連動性に念頭に入れながら、視点、目的、手法等を理解する。	180
合 計		15 時間